

伊実日和

令和3年1月28日6号

伊万里実業高等学校



「2022年 スタート！」

農林キャンパス
フードビジネス科科長
前田 菜美子

フードビジネス科



令和元年度から新設されたフード

ビジネス科は、昭和63年から30年間続いた食品化学科の歴史を引き継ぎ、商業と農業の両方を学ぶ新学科として新たなスタートを切りました。今年度のフードビジネス科の目標は「あなたができる商品で一人でも多くの人を笑顔に」です。この目標を達成するために「実習服の衛生管理・更衣室の整理整頓・徹底した体調管理・爪を伸ばさない・丁寧なビジネスマナー」など日頃から気をつけなければならぬことがたくさん

あり、フードビジネス科の生徒116名は、数々の検査をクリアし、日々の実習に励んでいます。今年度は地域での販売実習に加えて、初の取り組みとして被災地への食料支援を行いました。8月の佐賀豪雨で甚大な被害を受けた武雄市を元気づけるため、応援メッセージ付きのクッキー1,000袋、ガトーショコラ200個を製造し、多くの

声やお礼の言葉をいただきました。

これからも「多くの人を笑顔にできる商品作り」を目指し、安心・安全・おいしい食品加工を続けていきますので、新設フードビジネス科をよろしくお願ひします。

スイカの収穫

デコレーションケーキ実習



A コープ販売実習



被災地への食糧支援



方から喜びの



さて、2022年がスタートしました。年の始めには「今年の目標は何ですか?」という質問をよくしますが「なかなか決まらない」という人が多い気がします。私も以前まで目標を口にするのが苦手でした。それは達成できなかったらどうしよう。失敗したらどうしようと考えていたからです。

先月ニュース番組でフィギュアスケートの羽生結弦選手の公式練習の様子が報道されていました。そのニュースを見て印象的だったことがあります。難しいとされている4回転アクセルに何度か挑戦する羽生選手でしたが一度も成功できないままその日の公開練習は終了。しかし一度も成功していないにも関わらず会場からは成功したかのような拍手が沸きあがっていたことです。12月に本校で実施されたクラスマッチでも同じようなことがありました。バレー

ボールの試合に大差で負けたチームに対し、周囲からは勝利したかのような大きな拍手が起こりました。

結果的には「負け」「失敗」だったとしても、目標に向かって一生懸命取り組み姿は人の心を動かすのだと思います。そして目標に向けて真摯に取り組む姿勢や重ねてきた努力は、たった一度の成功体験よりもその人にとって貴重な収穫となります。

私は農業高校出身ですが、第一希望は別の高校でした。第一希望校に合格できなかった私は「受験に失敗した」と思い、入学当初はもう失敗したくないという思いから、夢どころか目標すら設定できずにいました。その時、高校の恩師に言われた言葉は「目の前の課題に対して今自分ができる全ての力を注ぐこと」です。私は言われるがまま、授業、実習、部活動、農業クラブ活動など一つ一つの課題に「全力」で取り組むようになり、今でもその姿勢を大切にしてい

ます。振り返ってみると私の高校受験は失敗ではなかった、むしろ大成功だったと胸を張って言えます。失敗となって終わるか、成功に変わるかは自分次第です。目の前の課題に向かって全力で努力してください。思うような結果が出なかったとしてもそれまで重ねてきた努力はみなさんの強みになり、どんな結果でも拍手をもらえるはずですよ。最後に恩師から教えてもらった言葉を紹介します。

『過去は良かったとか、未来のことを考えると不安だとか、思い悩む必要はない。諦める必要なんてない。絶対無理だと思つ時、無理にしているのは自分。無理だと思つことこそ自分の全てをかけて。』
2022年がみなさんにとって収穫の多い年になりますように！



デコレーションケーキ実習

『ディスプレイカバ！農山漁村の宝』(第8回選定)

内

閣官房・農林水産省が、農山漁村の活性化へ向け取り組み組んでいる優良事例を募集し、他の地域の参考となるような、優れた地域活性化の取り組みを行っている地域や団体、個人を選定する、「ディスプレイカバ！農山漁村の宝」(第8回選定)が開催されました。全国651件の応募の中から、34地区及び4名が選定され、そのうちの1団体として、本校農林キャンパスのフードプロジェクト部が選定されました。これは、全国各地の企業や市町村の取り組みの中から、特に優良な事例として、活動が高く評価された証でもあります。

そして、その認定証授与式と交流会が、令和3年12月9日、総理大臣官邸において、開催されました。交流会には、岸田総理も出席されました。私たち高校生をはじめとした、地域の活性化に取り組む様々な全国の団体や個人に対して、これからの活力となるような温かいお言葉をいただくことができました。



授与式の様子



総理大臣官邸にて撮影

記事を作成する際に参考にしたサイトは <https://www.discovermuranotakara.com/> です。
出典元：https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202112/09mura.html

この認定証授与式と交流会に出席した、フードプロジェクト部部長のフードビジネス科3年戎快斗さんは、「私たちの活動は、常に地域の方に支えられていますので、この賞はフードプロジェクト部と地域のみなさんと受賞したもののだと思っています。今後も『食で伊万里を元気に！』をモットーに頑張ります！」と、今後の活動へ向け更なる意欲を見せてくれました。

日頃より、生徒たちの様々な活動にご理解とご協力をいただいています。地域そして、保護者の皆様、本当にありがとうございます。そして、今後ともよろしくお願います。

本当にありがとうございます。
これからよろしくお願います。
フードプロジェクト部部長
フードビジネス科3年 戎 快斗



『子牛誕生』

農

林キャンパス白幡牧場で、子牛が2頭誕生し、新たな仲間に加わりました。生物科学科の生徒たちが、毎日大切にお世話をしており、2頭とも元気にすくすくと成長しています。

白幡牧場には牛の他にも、ヤギやニワトリ、トイプードル等の家畜動物や愛玩動物がいます。生徒たちは日頃の実習で、動物たちと関わり、動物の飼育管理方法について学んでいます。

みよ

(メス・9月1日生まれ・32kg)



よい
(メス・9月11日生まれ・39kg)



1月 行事予定

25火 3年学年末考査 〳28日

30日 商業CP 全商情報処理検定

2月

3木 課題研究発表会

8火 特別選抜試験 生徒臨時休業

15火 1・2年学年末考査 〳18日

3月

1火 卒業式・閉校式

8火 一般選抜試験 生徒臨時休業

9水 一般選抜試験 生徒臨時休業

10木 生徒臨時休業

15火 一般選抜合格発表

16水 合格者登校日 生徒臨時休業

24木 修了式

